



—北アフリカ地域ニュース—

エジプト：ムバーラク大統領の手術が成功

(3月7日付現地各紙)

3月7日付現地各紙は、6日にドイツのハイデルブルグの病院で行われたムバーラク大統領の手術について報じている。

1. 概要

- (1) ムバーラク大統領は6日、訪問中のドイツで胆嚢摘出手術を受け、手術は成功に終わった。
- (2) 同手術には、スーザン・ムバーラク夫人、アル・ガバリー保健相、アズミ大統領府長官などが付き添った。
- (3) ムバーラク大統領は、エジプトに帰国するまでの間、ナズィーフ首相に大統領府の権限を委譲した。
- (4) クウェイト、バハレーン、カタール、パレスチナ等の元首からムバーラク大統領の手術成功への祝辞が送られた。

2. 手術後のアル・ガバリー保健相の記者会見

- (1) ムバーラク大統領は、完全に意識を取り戻し、医師などと冗談交じりの会話をしていた。
- (2) ドイツ医療チームの代表は、内視鏡による検査で、胆石により胆嚢に生じていた慢性の炎症を確認した。切開手術では、胆嚢の摘出及び十二指腸にあったポリープの一部切除が安全に行われたと述べた。また、同代表は、ムバーラク大統領は健康状態を回復するまで医療看護を受け続けると述べた。

©本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799